

2018年5月1日現在

教授	川上 新二 KAWAKAMI, Shinji			
所属	国際文化学科	学位	博士(仏教学)(駒澤大学・2005)	資格
賞 罰：第14回 APPA (アジア・太平洋出版連合) 出版賞 2008/05 所属学会：日本宗教学会、日本文化人類学会、駒澤宗教学研究会、韓国・朝鮮文化研究会 学会での役職：日本宗教学会評議委員 社会での役職：				

現在の担当科目	
比較文化論	民俗学
文化人類学	文化交流論
韓国文化論	韓国語Ⅲ
教養演習	韓国語Ⅳ
専門演習	卒業研究
過去の担当科目	
異文化コミュニケーション (2015～2017)	地域文化論 (2011～2015)

研究業績			
著書、学術論文等の名称	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	著者、製作者、発表者
(編訳書) 1. 『韓国文化シンボル事典』	2006/11	平凡社	伊藤重人監訳、川上新二編訳
(著書) 1. 『死者と生者の民俗誌－韓国・珍島 巫女の世界－』	2011/03	岩田書院	川上新二
(学術論文) 1. 韓国珍島における降神巫について－ポサルと称する女性職能者を中心にして－	1997/04	脇本平也・田丸徳善編『アジアの宗教と精神文化』新曜社 pp. 232-250	川上新二
2. 中国延辺朝鮮族の職能者に関する一考察－朝鮮巫俗との関連を中心にして－	2002/03	駒澤宗教学研究会『宗教学論集』21 輯 pp. 93-108	川上新二
3. 韓国における仏教と祖先崇拜に関する一考察	2005/03	駒澤大学『文化』23 号 pp. 43-64	川上新二
4. 韓国における仏教と死者儀礼の近年の動き	2007/03	朝倉敏夫・岡田浩樹編『グローバル化と韓国社会－その内と外－』国立民族学博物館調査報告 69 pp. 43-64	川上新二

5. 韓国降神巫の地域的様相－憑依霊としての死者を通して－	2012/03	菅原壽清編『木曾御岳信仰とアジアの憑霊文化』岩田書院 pp. 379-399	川上新二
6. 沖縄・伊良部島佐良浜の宗教職能者－祭司とシャーマンとの関係について－	2016/03	『岐阜市立女子短期大学研究紀要』第65輯 pp. 15-24	川上新二
7. 二種類のシッキム・クッー宗教儀礼を保護する際の問題点－	2017/03	駒澤大学総合教育研究部文化学部門『文化』35号 pp. 49-67	川上新二
8. 公演として唄われる神歌－沖縄・伊良部島佐良浜の事例－	2017/03	『岐阜市立女子短期大学研究紀要』第66輯 pp. 47-53	川上新二
9. 韓国の巫俗儀礼と憑霊	2018/03	『岐阜市立女子短期大学研究紀要』第67輯 pp. 15-20	川上新二
(研究ノート) 1. 朝鮮半島北東部・在家僧の村で行われた祖先祭祀について－北朝鮮で刊行された報告書を基にして－	2015/03	駒澤宗教学研究会『宗教学論集』第34輯 pp. 69-81	川上新二
(その他) 1. 韓国儒教、祭祀、巫俗	2012/12	『世界宗教百科事典』(編集委員長・井上順孝) 丸善 pp. 452-453、456-457、474-475	川上新二
2. 第1部 第1章 東アジア	2014/03	『在留外国人の宗教事情に関する資料集－東アジア・南アメリカ編－』文化庁文化庁宗務課 pp.1-10	川上新二
3. 朝鮮の宗教	2015/03	櫻井義秀・平藤喜久子編著『よくわかる宗教学』ミネルヴァ書房 pp.110-111	川上新二

### 社 会 活 動 等

- ・岐阜市立女子短期大学／岐阜市生涯学習センター連携講座「韓国の死者と生者と巫女－全羅南道珍島でのフィールドワークから」2013/05（於岐阜市生涯学習センター）
- ・岐阜市立女子短期大学／岐阜市生涯学習センター連携講座「生活様式からみた日本、中国、韓国－姓、婚姻、親族などから－」2014/06（於岐阜市生涯学習センター）
- ・岐阜市立女子短期大学公開講座「東アジア（中国）の儒教、道教、仏教－比較宗教学の視点から－」2015/06（於本学）
- ・岐阜市立女子短期大学公開講座「神とかかわる人びと－沖縄伊良部島・佐良浜での調査から－」2016/09（於メディアコスモス・考えるスタジオ）

### 研 究 費 等 受 領 歴

--